

第5回議会制度調査特別委員会 要点記録

開閉会日時	令和3年8月27日(金曜日)			開会	14:30	会議場所	別海町議会 委員会室2・3		
				閉会	16:30				
議員の出欠	7 番	木嶋 悦寛	出席	10 番	小林 敏之	出席	13 番	中村 忠士	出席
	8 番	松壽 孝雄	出席	11 番	瀧川 榮子	出席	14 番	佐藤 初雄	出席
	9 番	今西 和雄	出席	12 番	松原 政勝	出席	15 番	戸田 憲悦	出席
委員外の出席	議長		西原 浩	議会サポーター		西科 純	合計	3名	
	5番		外山 浩司						
事務局職員	事務局長		小島 実				合計	1名	
傍聴者数	一般		0名	議会モニター		0名		0名	
	報道関係者		0名				合計	0名	

会議に付した事件及び会議結果など

発言者	会議経過 ※所管毎に議事を行う事情等により議事番号が前後することがある。
委員長 14番 佐藤	14:30 開会・挨拶
	開催概要説明 会期1日、出席委員9名、委員外3名（議長、外山議員、西科議会サポーター）
委員長 14番 佐藤	開会挨拶
委員長 14番 佐藤	議事（2）議選監査について
委員外 5番 外山	資料により内容説明
委員長 14番 佐藤	質疑
委員 13番 中村	・3名体制の監査委員は全国的にもなかなかないということだった。 仮に、今3名体制から2名体制になると、監査能力は落ちるのか。 2名体制で問題ないのか。 議員が監査委員から外れることにより、特にマイナスになるという点があれば。
委員外 5番 外山	・まず実態として、おそらく3名体制になった時に仕事量を増やした。 今3名体制の中での仕事量をそのままに2名体制にすると負担がかなり大きくなるので、仕事量の見直しが必要。 議員が監査委員から外れることに対する影響は、自分としてはほぼないと思う。
委員長 14番 佐藤	・他に何かあるか。
委員 一同	・質疑なし
	休憩 14:50
	再開 15:00
委員長 14番 佐藤	議事（1）通年議会制度について
	議事（2）議選監査について
議会サポーター 西科	資料により内容説明
	休憩 15:50
	再開 16:00
委員長 14番 佐藤	・質疑
委員 7番 木嶋	・今、予算決算特別委員会になり、それを常任委員会化していくという流れを作ろうと取り組んでいる。 常任委員会化することで、監査に対する強化になっていくのかなとちょっと感じてる。 そのあたりもし何か助言があれば。
議会サポーター 西科	・特別委員会から常任委員会化する理由がどこにあるのかが重要。 常任委員会化することになると、政策サイクルを議会側できちんとまわしていくというところを強化する意味ではある。 政策や各常任委員会との連動が必要になる。
委員 12番 松原	・議選監査を出さない理由とか出さないために、この議会でどう議論していることをもう1回協議をして、一つの結論を出していかなければならないと思う。
議会サポーター 西科	・特別委員会で協議し今までもされていたことと、これからされることっていうのは、やはり町

第5回議会制度調査特別委員会 要点記録

		側にもちゃんと伝わらなきゃいけないと思う。 法律はこう変わったんだから出さなくていいだろうという感じたとしたらちょっと違うのではないかなと思う。 だから、踏みとどまる理由をちゃんとつけて、踏みとどまる議会もちゃんとある。 今はそうだけでも、今後また4年、8年経ったらまたそれはわからない。 こうだからなくすっていうところがちゃんと町側に納得いただくのが必要だと思う。
委員	12番 松原	・3人から2人になると大変な監査の業務になるので、議会でもし議選を出さないのであれば、町側にしっかりした監査をするためには、もう1人増やした方がいいのではないかなという議会側の提案として考えられるのかなと思う。
議会サポーター	西科	・監査事務局の局長さんは、行政機関でいろんな仕事をして、数字にも強い法的にも強くなきゃいけないですね。
委員	13番 中村	だからそういう能力があるかないかで全然変わってきますね。
議会サポーター	西科	・行政にとっても町全体にとってもメリットがあり、議会だけの都合じゃないんですよというふうに理解してもらうためにどう進めるのがよいか。
委員	13番 中村	・やっぱり専決処分です。 今もやってるので大したメリットないですけど、もっとそこに付加してあげると、行政も機動的に動けますよと。
議会サポーター	西科	災害あっても、議会を気にせずにやれるのは大きいメリットだと思いますね。 過去に災害があった時に、専決処分が問題になったこともあるが。
委員	9番 今西	・別海町の場合、必要範囲で専決処分やっていると思うので、大した問題ないならこのままいけばいいかなっていう感じも、無きにしも非ず。
議会サポーター	西科	だから、決定打というか、絶対に通年議会にしない感じが正直してない。
委員	14番 佐藤	・あとは、事務局の作業が少し楽になるという点はある。
委員	一同	町に負担がかかるかと言ったら、通年議会を開会しなくても臨時会ですから。
委員	14番 佐藤	同じなんですよ。
委員	14番 佐藤	・いろいろ教えていただいたことを参考にしながら、これからしっかりあるべき議会の姿を議論していきたい。
委員	14番 佐藤	・芽室町では、当時の議長が議会の活性化というのは、本会議で活性化したりするのはないだろうと。
委員	14番 佐藤	議会の活性化っていうのは各常任委員会が活発化することなんだっていうのをずっと言い続けていた。
委員	14番 佐藤	通年議会にすることによっての閉会中の委員会の回数っていうのは、やっぱりものすごく増えた。回数が増えれば活性化したっていうことではないが、それだけ調査をするっていうことにはつながった。
委員	14番 佐藤	・コロナの状況になってきて、委員会がTV会議システムで出席できるとなりつつあると思うが、今後そういうことに関してどう考えているか。
委員	14番 佐藤	・デメリットとメリットがやっぱりあって、遠方にいらっしゃる方、役場と離れた方については、特にメリットがあるんだろうと思うが、一方でちょっと危険かなと思っていて、議会技術研究会の中でも、今議論してる最中。
委員	14番 佐藤	ただ、開けるときはちゃんと集まったほうがいいし、開けない時にもズームで委員会ができるっていうのもちゃんとアピールしていかないといけない。
委員	14番 佐藤	・他に何かあるか。
委員	14番 佐藤	・質疑なし
議長	西原	閉会挨拶
議長	西原	16:30 閉会